

## 37. 内弁慶な子

**【問い】** 私の子どもは小学2年生の男の子です。家の中では大声ではしゃいだり、わがままのし放題で家族にも平気で口ごたえします。ところが、一歩外に出るととたんにおとなしくなり、ひとことも口がきけなくなってしまう。どのように指導したらよいでしょうか。

**【答え】** このような子は、内弁慶といわれています。内弁慶となる原因として次の4つが考えられます。

①小さいときから甘やかされて育った（家の外ではわがままが通らないため、子どもは次第に外に出るのを敬遠する）②外の人と接触する機会が少なかったり、親が人との交わり方を教えなかった③外で非常に緊張した生活を続けている④知らず知らずに親が外の世界に恐怖心を持たせている等の4つのケースです。とくによい子に育てなければ…という親の強い意識が、子どもを委縮させて内弁慶にしていると考えられます。

このような子には「そんなことをするとみんなに笑われますよ」「人の前では行儀をよくするのですよ」などというブレーキをかけるような言葉を口にしないことです。乱暴な言葉で話していたらそっと注意してやったり、だれとでも気軽に話し合えるような環境をつくってやったりすることは、社会性を育てるとともに外の世界に対する恐怖心を取り除いてやることにつながります。

とくに大切なことは、近所の友だちと一緒に楽しく登下校させるよう努めることです。また、夏休みなどの長い休みを利用して親類とか知人のところに思いきって宿泊させることも一案です。他人と接触する機会を十分に与えてやることによって内弁慶も解消するようになると思います。